



みんなの カブトムシマップ

スマホで科学者

企画・運営・解析：JAXAサテらいふ

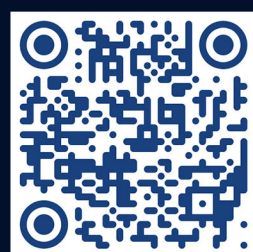
期間 : 2026年6月1日～8月31日
対象地域 : 日本全国

参加方法

- STEP —1 森や街に繰り出しカブトムシを探そう
- STEP —2 発見しても・しなくてもスマホで写真を撮ろう
- STEP —3 家に帰って専用フォームから写真や情報をアップロード

詳細は特設ページ

<https://satnavi.jaxa.jp/go/event/beetleMap/>



みんなのために?

JAXAは暮らしを豊かにする人工衛星の開発、運用、そして利用推進活動を行っており、これまでに蓄積された膨大な衛星データにはまだ認識されていない価値があると考えています。人工衛星に関する業務に取り組む若手職員の手作り広報コンテンツ「サテらいふ」は、**市民科学という切り口から衛星データに秘められた価値を探求します。**この活動を通して、より多くの方々にJAXAの衛星事業を認知いただくとともに、生き物たちの保護保全活動に対する興味関心を刺激し、持続可能な社会の実現に貢献します。

なぜカブトムシ

企画担当者が「カブトムシとりたい」からです。
加えて、カブトムシは種同定が比較的容易であり、現在では北海道から沖縄まで、日本全土の身近な場所で観察することができるため調査対象種として選定しました。

なにをするの?

スマートフォンを用いたカブトムシの生息状況を調査します。
2026年6月1日～8月31日の期間中、近所の公園や街の中、森でカブトムシを探してみてください。カブトムシを発見しても・発見しなくても、スマホで写真を撮って、専用フォームより情報をお寄せください。期間中は何件でも情報をアップロードいただけます。皆様からいただいた情報は統計的に処理します。そして、得られた生息情報と地球観測衛星の観測データを組み合わせ解析し、カブトムシに適した環境やその変化を明らかにします。最終的には学術的にまとめて発表を予定しています。個人・グループで報告実績を記録いただけます。(匿名可)

報酬は?

- 情報をお寄せくださった方限定で、次のようなフィードバックを行います。
- ★調査結果の定期的なご共有と最終結果を世界最速でご報告
 - ★サイエンスカフェにご招待(オンライン・筑波宇宙センター特別公開対面実施も計画)
 - ★報告件数など貢献度の大きい方の表彰

...など

つかまえてもいいの?

バナナを使ったペットボトルトラップのほか、ライトや落とし穴などのトラップを用いた実験結果もご報告いただけます。ただし、当プロジェクトは生き物の保護保全を目的の一つとしています。過剰な捕獲と飼育しきれないほどの持ち帰りは決して行わないでください。

企画主担当：桑原朋(衛星利用運用センター)

ご注意

安全第一でご参加ください。カブトムシの生息地にはスズメバチやムカデ、マムシなどの危険生物が潜んでいる可能性があります。また、夜間に山林等で観察を行う場合は思わぬ事故やトラブルに繋がる可能性があります。小さなお子様は必ず大人と一緒に調査し、周辺住民への十分な配慮をお願いします。さらに、カブトムシを含む動植物の採捕を禁止しているエリアがあります。地方自治体のwebサイトや管理組織の情報を十分にご確認ください。そして、他者の私有地や田畑などに無許可で立ち入ってはけません。お寄せいただいた写真や情報は当機構に帰属するものとし、機構の研究や広報活動に限り大切に使用します。その他、当プロジェクトの参加にあたり、参加者のケガや事故、トラブルなどについて、当機構は一切の責任を負いかねます。

安全確保とルール遵守は自己責任での参加が前提です